

各報道機関担当記者 殿

微小重力による骨代謝のメカニズムを探る

キンギョの培養ウロコの実験、いよいよ宇宙へ！

平成21年12月11日に記者説明会を行いました、国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」で実施する科学分野の実験テーマ「宇宙空間における骨代謝制御：キンギョの培養ウロコを骨のモデルとした解析」の宇宙打ち上げ準備が、下記のスケジュールで進められております。

予定通り打ちあがれば、野口聡一宇宙飛行士が実験を担当する予定です。

研究代表者の環日本海域環境研究センター 鈴木 信雄 准教授と東京医科歯科大学の共同研究者らは5月5日から実験が終了するまで（約2週間）東京医科歯科大学内「ウロコ・ラボ」及びJAXAで、実験にあたります。

記

【研究代表者】 環日本海域環境研究センター 鈴木 信雄 准教授

【打ち上げスケジュール】（すべて日本時間）

4月26日（月）キンギョから鱗を採取

5月10日（月）キンギョから再生鱗を採取し、容器詰め

5月11日（火）ケネディ宇宙センターへ輸送

5月14日（金）鱗実験材料スペースシャトル搭載

5月15日（土）3:20am スペースシャトル打ち上げ

5月17日（月）（予定）「きぼう」にて実験開始

5月26日（水）鱗実験材料がスペースシャトルでケネディ宇宙センターに帰還

【期待される成果】

宇宙での骨がもろくなる仕組みや骨形成のメカニズムの解明

骨粗しょう症等の骨疾患の治療への応用

ウロコ・ラボへの立ち入りはできません。実験の実施により鈴木准教授のスケジュールが限られています。取材を希望される場合は、お手数ですが、質問項目を別紙「取材申込書」等により金沢大学広報へお送りください。大学広報大学広報（質問の内容に応じてJAXA）より回答いたします。

※天候等によりスペースシャトルの打ち上げが延期となる場合があります

※ウロコを用いた宇宙実験の概要、状況は下記ウェブサイトで確認できます

JAXA ウェブサイト 宇宙実験ページ <http://kibo.jaxa.jp/experiment/>

<http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/second/fishscales/>

担当：

金沢大学総務部広報戦略室 福田

TEL：076-264-5024

FAX：076-234-4015

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

※受付時間：平日8:30-17:00

キングヨの培養ウロコを骨のモデルとした宇宙実験 取材申込書

平成 年 月 日

金沢大学広報 福田 宛

(FAX: 076-234-4015)

又はE-mail: koho@adm.kanazawa-u.ac.jp)

報道機関名称:

取材記者名:

連絡先: 電話番号

FAX 番号

E-mail

1 質問項目

2 回答期限: 平成 年 月 日 ()

3 その他: